

平成28年6月

寄付金募集趣意書

学校法人 北都健勝学園
理事長 的場 巳知子

新潟リハビリテーション大学は、学園の理念である「人の心の杖であれ」を礎にして、統合医療、チーム医療を実践し、地域社会、国際社会に貢献できる人材育成を使命とし平成19年に開学(*)いたしました。

さて、新潟リハビリテーション大学の一部校舎は、平成7年の新潟リハビリテーション専門学校開校時(平成25年3月閉校)に多大なるご支援をいただいた村上市より貸与されてものですが、建築後40年を経過しようとする校舎もあり、各所に老朽・劣化が見られるようになってきました。そこで、平成30年度の着工を目指し、校舎の新築並びに既存棟の改修を計画しております。今後もこの村上市を拠点として、地域、そして日本、さらには世界で通用する有用な医療人を輩出すべく、教育研究の一層の充実強化に努めていくことを決意いたしております。

つきましては、ご賛同くださる皆様から広くご寄付を仰ぐこととなりましたので、なにとぞご協力を賜りたくお願い申し上げます。

ご寄付をいただく目的は、時代の変化に即応して学生が身につけるべき能力を育み、より充実したキャンパスライフを送るための環境を整備することです。昨今の私学を取り巻く状況は、ご存じのとおり、情報インフラの整備をはじめ、グローバル化が急速に進み、さらには学際的な教育研究組織の構築など、大きな変化を余議なくされております。そのような状況の中、専門的知識や能力を有する人材を育成するために特色のある教育を推進し社会に寄与してまいります。また本学は、地域における生涯学習の場として学術・情報を幅広く発信できる拠点となるべく努力をしております。

以上のことから、既存棟の改修並びに新校舎を建設いたしたく、厳しい経済状況下でのお願いで甚だ恐縮に存じますが、皆様からの絶大なるご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

(*)平成19年4月に新潟リハビリテーション大学院大学として開学、平成22年度の学部設置後に新潟リハビリテーション大学に改称。